

昨年の主食用米の1割程度を目途に飼料用米に転換してください。

このままでは、本当に平成26年産米の再来となります。

令和3年2月末の作付動向でも、令和3年産主食用米の削減目標▲3,500haに対し、今後▲2,700ha以上の削減が必要な状況です。飼料用米への転換をすすめ、戦略作物助成金、産地交付金、県、市町村等の独自支援を活用し、10a当たり収入を確実に確保しましょう。



令和2・3年産米は、平成25・26年産米と似ている
 というけど
 具体的に
 どういうことなの？

平成25・26年産米を中心とする民間在庫と米価の動きは、以下の通りです。
 米価の動きは民間在庫と1年遅れで連動しますが、平成26年6月末民間在庫は255万トンと近年では最大となり平成26年産米価は10,921円/60kgまで大きく下落しました。福島県の中通りコシヒカリもこの影響を受け、平成26年産米価は8,941円/60kgまで大幅に下落しています。



民間在庫と米価の動き(過去の動向と直近の米価)

【全国】

	民間在庫		米価	
	前年産	前年産	前年産	前年産
25年6月末	234	+54	24年産 15,119	+1,191
26年6月末	255	+21	25年産 13,119	▲2,000
27年6月末	226	▲29	26年産 10,921	▲2,198
28年6月末	204	▲22	27年産 12,039	+1,118

大幅な下落
▲4,198円

令和2年産
 令和3年2月末 価格
13,674円/60kg

【福島県・中通りコシヒカリ】

	民間在庫		米価	
	前年産	前年産	前年産	前年産
25年6月末	141	+22	24年産 14,520	+1,549
26年6月末	147	+6	25年産 11,790	▲2,730
27年6月末	108	▲39	26年産 8,941	▲2,849
28年6月末	109	+1	27年産 10,996	+2,055

大幅な下落
▲5,579円

令和2年産
 令和3年2月末 価格
12,355円/60kg

令和2年産米の令和3年1月末在庫も前年同時期対比+27万トンも増加しており、全国平均の令和2年産米の令和3年2月末米価は13,674円/60kgと平成25年米価に近づいています。このまま主食用米を削減せず、需要環境が改善されないならば米価は一層下落していきます。令和2年産福島県中通りコシヒカリも同様の動きを示しています。

飼料用米は一定の手取りが見通せます。
地域ごとに手取試算を行い、
令和2年産主食用作付の1割を
目途に飼料用米に転換しましょう。
種子は天のつぶの転用種子を十分用意
しています。

令和3年産米の手取試算(想定)

区分	単位	主食用米	飼料用米
単収	俵/10a	9	9
販売収入	販売価格	12,500	1,200
	流通経費	2,000	1,200
	手取り	10,500	0
助成金	手取り	94,500	0
	戦略作物助成		80,000
	産地交付金(複数年)		12,000
	産地交付金(大規模加算)		2,500
計		94,500	94,500
収入計	円/10a	94,500	94,500

県の独自支援策

- 県独自支援策として令和2年度からの転換作物の拡大面積部分を対象(一定規模以上の拡大を要件)に**2,500円/10aを支援**予定。
- 国の「都道府県連携型助成」において**県支援額と同額支援**を予定。

注1) 主食用米価格は、令和2年産米の令和3年1月価格から▲1,500円/60kg程度下落したとして試算。
 注2) 飼料用米の基準単収は9俵/10aと仮定。
 注3) 助成金は、設定要件をすべて満たした場合の金額。

これ以外に地域農業再生協議会等からの支援があります。

◆◆◆ 詳しくは最寄りのJA・集荷業者まで問い合わせ願います ◆◆◆

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議

福島県農林水産部水田畑作課
 〒960-8670 福島市杉妻町2-16
 TEL.024-521-7369 FAX.024-521-7942

JA福島中央会営農・農政部
 〒960-0294 福島市飯坂町平野字三枚長1-1 JA福島ビル9階
 TEL.024-554-3072 FAX.024-552-2786